

環境事業団ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会議事要旨

- 1 開催日時 平成14年2月1日(金) 15:30～17:00
(13:30～15:30 東京電力株式会社横浜絶縁油リサイクルセンターの見学)
- 2 開催場所 東京電力株式会社横浜火力発電所内会議所トゥイニー・ヨコハマ
- 3 出席者
永田委員長、酒井委員、長谷川委員、原口委員、益永委員、若松委員、垣迫特別委員
- 4 議 題
〈公開〉
(1) 北九州事業の環境安全施策について
- 5 概 要
(1) 北九州事業の環境安全施策について
事務局より資料に基づき説明。主な意見は次のとおり。
 - ・ 事故防止の際に考慮すべき原因として、反応暴走及びヒューマンエラーを明記すべき。
 - ・ 環境への排出の極少化という考え方について、PCB等については極少化ではなく排出防止を図るべきであり、また、廃棄物のリサイクルも含めて排気、排水、残渣全体について、トータルの環境負荷を抑えるという考え方が重要。
 - ・ 排気及び作業環境のオンラインモニタリングは、技術的には開発途上であり、その活用にあたっては、公定法との相関等測定の信頼性について十分な確認をすることが前提。
 - ・ 緊急時における対応策のなかに、テロを考慮したセキュリティ対策の視点も明記すべき。
 - ・ 専門家による支援の枠組みも重要であるが、環境事業団自身が専門的な対応のできる体制を整備することが重要。
- 6 今後の予定
今回の資料「北九州事業の操業に向けての環境安全施策について」は、委員の意見を踏まえて修正を行い、各委員に確認した上で委員会の報告書とすることを確認。併せて、同報告書

の提言に基づき、本委員会の下に北九州事業に係る地域部会を設置することを了承。また、北九州事業に係る検討は今回で一区切りとし、次回は他の地域における事業の検討、並びに事業に共通する技術的課題について検討することとし、日程及び議題については今後調整する旨確認。

7 問い合わせ先

環境事業団 環境保全・廃棄物事業部 処理技術室

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会事務局

担当：五十嵐 Tel：03-5251-1038

Fax：03-3501-3296 e-mail：igarashi@jec.go.jp